

FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

GFX 50S

New Features Guide

Version 4.50

本製品はファームウェアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種ของファームウェア更新情報をご覧ください。

<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/cameras/>

追加 / 変更項目

GFX 50S Version 4.50 では以下の機能が追加または変更されています。最新の使用説明書は、下記ホームページをご覧ください。

<https://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

No.	概要	GFX 50S 	詳細 	Ver.
1	ドライブモードに、  フォーカス BKT が追加されました。	7、81	1、10	3.00
2	ホワイトバランスで色温度を設定したときに、色温度の値も表示するようになりました。	12、14	2、3	4.00
3	別売の AC パワーアダプター AC-15V から給電しているときは、給電中のアイコンが表示されます。	12、14	2、3	4.00
4	T/S レンズを取り付けたときに、レンズのシフト量やレボリング量が撮影画面に表示されたり、撮影した画像の EXIF 情報に記録されたりするようになりました。	12、14、 19、189	2、3、 5、6	4.50
5	VIEW MODE ボタンによる EVF と LCD の切り替えにおいて、  アイセンサー+LCD 撮影画像表示 の設定が追加されました。	16	4	2.00
6	フォーカスチェックによる拡大表示中にフォーカスレバーを動かすと、拡大表示のままフォーカスエリアを移動できます。	69	7	4.00
7	MF アシストによる拡大表示中にフォーカスレバーを動かすと、拡大表示のままフォーカスエリアを移動できます。	73	8	4.00
8	感度ダイヤルを C (コマンド) に設定したときに AUTO1 、 AUTO2 、 AUTO3 の ISO 感度も選べるようになりました。	74	9	4.00
9	1 フォルダに保存できる画像の上限が 9999 枚から 999 枚になりました。	82	10	4.00
10	撮影メニューの  画質設定 > フィルムシミュレーション に  クラシックネガ と  ETERNA/ シネマ が追加されました。	88	11	4.00
11	撮影メニューの  画質設定 に スムーズスキン・エフェクト が追加されました。	89	12	4.00
12	撮影メニューの  フォーカス設定 に AF-S 時低輝度優先 AF が追加されました。	98	12	4.00
13	撮影メニューの  フォーカス設定 > 顔検出 / 瞳 AF 設定 の性能が向上しました。	100	13	4.00
14	撮影メニューの  撮影設定 に フォーカス BKT が追加されました。	106	14	3.00
15	撮影メニューの  撮影設定 > フォーカス BKT で、フォーカス BKT 撮影の方法を マニュアル または AUTO から選べるようになりました。	106		4.00

No.	概要	GFX 50S 📖	詳細 📖	Ver.
16	撮影メニューの 📷 撮影設定 にフリッカー低減が追加されました。	109	16	3.10
17	撮影メニューの 35mm フォーマットモード が 📷 撮影設定 の直下に移動されました。マウントアダプターを装着していなくても 35mm フォーマットモード が使えるようになりました。	111	16	3.30
18	お気に入りの設定方法が変更になりました。これにともない情報表示切り替えの内容が変更になり、再生メニューに レーティング が追加されました。	120、121、136	17、18、19	4.00
19	再生メニューに 同時消去 (RAW/JPEG 分割記録時) が追加されました。	130	19	3.30
20	セットアップメニューの 📷 表示設定 > EVF 明るさでマニュアル を選んだときに手動で調整できる範囲が +5 ~ -7 になりました。	153	20	2.00
21	セットアップメニューの 📷 表示設定 に EVF 色調整 が追加されました。	153	20	3.30
22	セットアップメニューの 📷 表示設定 に LCD 色調整 が追加されました。	153	20	3.30
23	セットアップメニューの 📷 表示設定 に 情報表示拡大モード (EVF) と 情報表示拡大モード (LCD) が追加されました。	159	21、22	3.10
24	セットアップメニューの 📷 表示設定 に 情報表示拡大 表示設定 が追加されました。	159	23	3.10
25	セットアップメニューの 📷 操作ボタン・ダイヤル設定 に ☑ S.S. 操作設定 が追加されました。	164	24	2.00
26	セットアップメニューの 📷 操作ボタン・ダイヤル設定 に カードなしリリース が追加されました。	165	24	2.00
27	セットアップメニューの 📷 操作ボタン・ダイヤル設定 に 絞り設定 が追加されました。	166	25	4.30
28	セットアップメニューの 📷 保存設定 に フォルダ選択 が追加されました。	171	25	3.20
29	セットアップメニューの 📷 接続設定 > ワイヤレス設定 に アクセスポイント設定 と IP アドレス設定 が追加されました。	172	26	1.10
30	セットアップメニューの 📷 接続設定 > PC 接続設定 の内容が、 📷 接続設定 > ワイヤレス設定 の アクセスポイント設定 に移動されました。	173	26	1.10
31	セットアップメニューの 📷 接続設定 に 情報表示 が追加されました。	174	26	1.10

No.	概要	GFX 50S 📖	詳細 📖	Ver.
32	セットアップメニューの 📷 接続設定 > PC 撮影モード に ワイヤレス 固定 が追加されました。	174		1.10
33	セットアップメニューの 📷 接続設定 > PC 撮影モード が PC 接続モード に変更されました。	174	27	2.00
34	セットアップメニューの 📷 接続設定 > PC 接続モード で使用できるソフトウェアが変更になりました。	174		4.00
35	絞りリングなしレンズの追加にともない、絞りの設定方法が変更になりました。	189	29、30	4.30
36	富士フィルムのフラッシュシステムに対応したサードパーティー製のスタジオフラッシュ用コマンダーが使用できるようになりました。	198	31	2.00
37	別売アクセサリーの instax SHARE プリンターは、SP-3 も使用できるようになりました。	219	31	2.00
38	交換レンズに加えて、クリップオンフラッシュ、マウントアダプターなどの別売アクセサリーのファームウェアも更新できるようになりました。	238	—	1.10

追加 / 変更内容

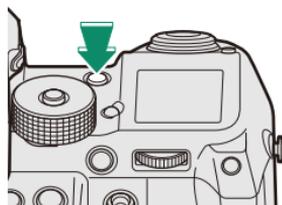
追加または変更になった内容は以下のとおりです。

GFX 50S 使用説明書：  7

Ver. 3.00

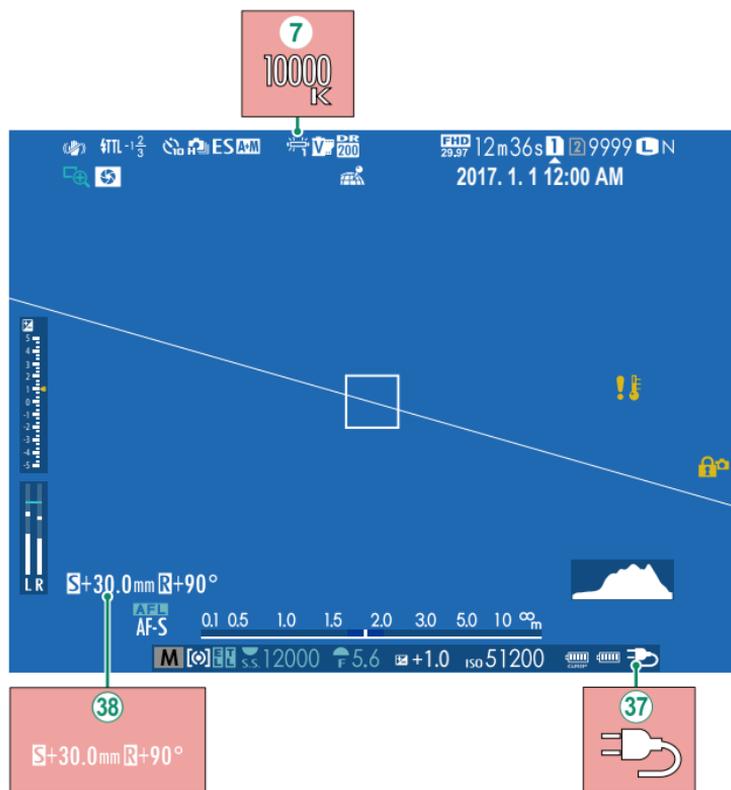
ドライブボタン

ドライブボタンを押すと、ドライブモード選択画面が表示されドライブモードを選択できます。



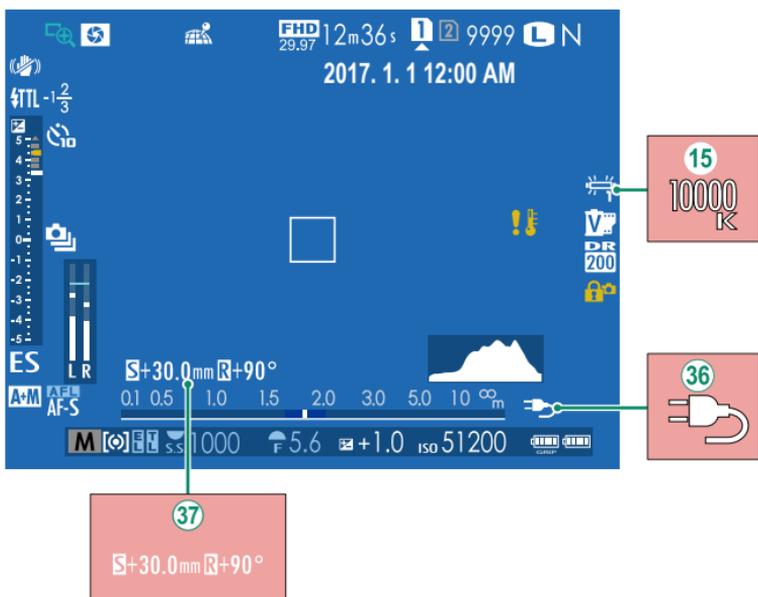
ドライブモード			ドライブモード		
	1 コマ撮影			ホワイトバランス BKT	
	連写			ダイナミックレンジ BKT	
	AE ブラケティング			フォーカス BKT	10
	ISO ブラケティング			多重露出	
	フィルムシミュレーション BKT			動画	

EVF の画面表示



- ⑦ ホワイトバランスで色温度を設定した（GFX 50S 使用説明書： 92）ときは、画面に色温度の値も表示されます。
- ③⑦ 別売の AC パワーアダプター AC-15V から給電しているときは、給電中のアイコンが表示されます。
- ③⑧ T/S レンズを取り付けたときは、シフト量とレボルピング量が表示されます。

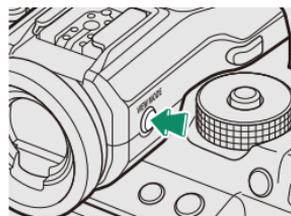
LCD の画面表示



- ⑮ ホワイトバランスで色温度を設定した（GFX 50S 使用説明書： 92）ときは、画面に色温度の値も表示されます。
- ⑯ 別売の AC パワーアダプター AC-15V から給電しているときは、給電中のアイコンが表示されます。
- ⑰ T/S レンズを取り付けたときは、シフト量とレボルピング量が表示されます。

EVF と LCD の切り替え

VIEW MODE ボタンを押すごとに、ファインダー（EVF）と液晶モニター（LCD）の表示が以下のように切り替わります。



設定	内容
 アイセンサー	ファインダーに目を近づけると、アイセンサーの働きにより、表示が自動的にファインダーに切り替わります。目を離すと液晶モニターに表示が戻ります。
EVF ONLY	ファインダーにのみ表示します。
LCD ONLY	液晶モニターにのみ表示します。
EVF ONLY + 	ファインダーに目を近づけたときだけアイセンサーの働きにより、ファインダーに自動的に表示されます。
 アイセンサー + LCD 撮影画像表示	撮影時はファインダーに目を近づけると、アイセンサーの働きにより自動的にファインダー表示になり、撮影後に目を離すと液晶モニター表示で撮影画像を確認できます。

画面のカスタマイズ

撮影時の「スタンダード」画面に表示したい項目は、**表示設定 > 画面のカスタマイズ**で選択できます。

1 スタンダード画面になるまで**DISP/BACK**ボタンを押します。

2 セットアップメニューから**表示設定 > 画面のカスタマイズ**を選びます。

3 表示したい項目を選び、**MENU/OK**ボタンを押します。

画面に表示する項目には、**☑**が表示されます。**☑**が表示されている状態で**MENU/OK**ボタンを押すと、選択が解除されます。

- フレーミングガイド
- 電子水準器
- AF フレーム
- AF 時の距離指標
- MF 時の距離指標
- ヒストグラム
- ライブビューハイライト警告
- 撮影モード
- 絞り / シャッター速度 / ISO
- 情報表示背景
- 露出補正表示
- 露出補正ゲージ
- フォーカスモード
- 測光
- シャッター方式
- フラッシュ
- 連写モード
- プレ防止
- タッチパネルモード
- ホワイトバランス
- フィルムシミュレーション
- ダイナミックレンジ
- T/S レンズ シフト量
- T/S レンズ レボリング量
- 撮影可能枚数
- 画像サイズ & 画質モード
- 動画モード & 録画時間
- 35mm フォーマットモード
- マイクレベル設定
- バッテリー残量表示
- 画像枠

4 各項目を設定し、**DISP/BACK**ボタンを押します。

設定が保存されます。

5 **DISP/BACK**ボタンを押して撮影画面に戻り、表示内容を確認してください。

T/S レンズについて

EVF や LCD にレンズのシフト量やレボルビング量を表示できます。シフト量は 0.5mm 刻み、レボルビング量は 3° 刻みで表示されます。

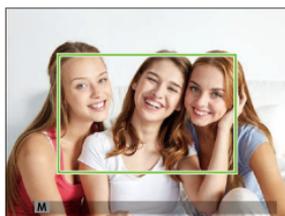
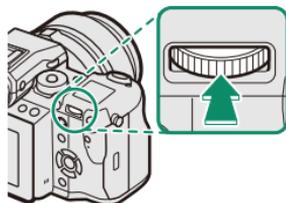


シフト量やレボルビング量は撮影した画像の EXIF 情報にも記録されます。

フォーカスエリアの変更

拡大表示してピントを確認する

ファンクションボタンにフォーカスチェックが割り当てられているボタンを押すと拡大して表示され、ピントの確認がしやすくなります。もう一度ボタンを押すと通常表示に戻ります。拡大表示する位置はフォーカスエリア選択で変更できます。工場出荷時の設定では、リアコマンドダイヤルの中央押しにフォーカスチェックが割り当てられています。



通常表示



拡大表示



- フォーカスモードが **S** のときは、拡大表示中にリアコマンドダイヤルを回すと、拡大表示の倍率を変更できます。拡大表示中にフォーカスレバーを動かすと、拡大表示のままフォーカスエリアを移動できます。
- フォーカスモードが **S** のときは、**AF モード** を **シングルポイント** に設定してください。
- フォーカスモードが **C** または **フォーカス設定 > プリ AF** が **ON** のときは、拡大表示できません。
- 操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定** で、フォーカスチェックを割り当てるボタンを変更できます。

ピントの確認方法

拡大表示して確認する（フォーカスチェック）

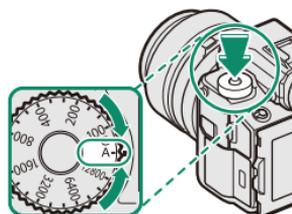
 **フォーカス設定** > **フォーカスチェック**を **ON** にすると、フォーカスリングを回したときに自動的に拡大表示され、ピントの確認がしやすくなります。リアコマンドダイヤルの中央を押すと通常表示に戻ります。拡大表示する位置は、フォーカスエリア選択で変更できます。

 **フォーカス設定** > **MF アシスト**の設定が**フォーカスピーキング**または**スタンダード**のときは、拡大表示中にリアコマンドダイヤルを回すと、拡大表示の倍率を変更できます。拡大表示中にフォーカスレバーを動かすと、拡大表示のままフォーカスエリアを移動できます。

ISO 感度を変更

光に対する ISO 感度を変更できます。

ダイヤルロック解除ボタンを押してロックを解除してから感度ダイヤルを回して、ISO 感度を設定します。ISO 感度を設定したらダイヤルロック解除ボタンをもう一度押して、ダイヤルをロックします。



ダイヤル設定	説明
A (オート)	被写体の明るさに応じて ISO 感度が自動的に設定されます。☑ 撮影設定 > 感度 AUTO 設定 で AUTO1 、 AUTO2 、 AUTO3 の設定を選びます。
C (コマンド)	フロントコマンドダイヤルで 50 ~ 102400、 AUTO1 、 AUTO2 、 AUTO3 の ISO 感度を変更できます。50 と 25600 以上は拡張感度です。
12800 ~ 100	設定値を選べます。設定した値は、画面に表示されます。

ISO 感度の設定について

ISO 感度の設定値が大きいほど、暗い場所での撮影が可能になります。ただし、高感度になるほど、画像に粒子状のノイズが増えます。条件に合わせて ISO 感度設定を使い分けてください。

FOCUS フォーカス BKT

一度シャッターボタンを押すと、設定に応じてピントを変えながら連続で撮影されます。📷 撮影設定 > フォーカス BKT で撮影コマ数やステップ幅、撮影間隔を設定できます (📖 14)。

連続撮影 (連写)

ドライブボタンを押してドライブモード選択画面から 📷 連写を選び、シャッターボタンを押すと連続撮影します。シャッターボタンを放すか、メモリーカードに空きがなくなると、撮影は自動的に終了します。



- 連写中にファイル No. が 999 を超えると、次のフォルダにまたがって記録されます。
- 連写中にメモリーカードの容量が不足すると、記録可能枚数分まで記録されます。ただし、連写モードによっては、空き容量がないときは撮影できない場合があります。
- 連写枚数が増えると、連写速度が遅くなる場合があります。
- シャッタースピード、ISO 感度、シーン、フォーカスモードによっては、連写速度が変わる場合があります。
- 撮影条件によっては、連写速度が低下したり、フラッシュが発光しなかったりする場合があります。
- 連続撮影では、撮影した画像を記録する時間が長くなる場合があります。

フィルムシミュレーション

撮影時の発色や階調を変更できます。被写体に応じてフィルムを再現した設定から選べます。表現意図に応じてフィルムを選ぶ感覚で、色再現や階調表現を使い分けることができます。

設定	説明
 PROVIA/スタンダード	標準的な発色と階調で人物、風景など幅広い被写体に適しています。
 Velvia/ビビッド	高彩度な発色とメリハリのある階調表現で、風景や花の撮影に適しています。
 ASTIA/ソフト	肌色のつながりを良くしつつ、青空も鮮やかに写るようになります。屋外のポートレートに適しています。
 クラシッククローム	発色を抑えて暗部のコントラストを高めます。落ち着いた表現に適しています。
 PRO Neg. Hi	 PRO Neg. Std に比べて階調をやや硬めにしています。屋外でのポートレートに適しています。
 PRO Neg. Std	全体的に落ち着いたトーンになります。さらに肌色再現の階調のつながりを重視し、スタジオでのポートレート撮影に適しています。
 クラシックネガ	深い色とメリハリのある階調で、被写体をしっかりとした立体感で表現します。
 ETERNA/シネマ	落ち着いた発色と豊かなシャドウトーンで動画の撮影に適しています。
 ACROS*	質感が豊かでシャープな表現のモノクロです。さらに Ye 、 R 、 G のフィルターを選んでコントラストを調整します。
 モノクロ*	モノトーン表現を活かしたモノクロです。さらに Ye 、 R 、 G のフィルターを選んでコントラストを調整します。
 セピア	ウォーム調の色合いで温かみのある雰囲気表現に適しています。

* 選んだフィルターの補色の色が濃くなります。**Ye** フィルターは青から紫系が濃くなり、**R** フィルターは青から緑系が深くなります。**G** フィルターは赤系、肌色系が深くなるので人物撮影などに適しています。

スムーズスキン・エフェクト

人物の肌をなめらかに補正します。

設定	説明
強	強い効果を与えます。
弱	弱い効果を与えます。
OFF	使用しません。

 スムーズスキン・エフェクトは以下の設定項目にも追加されます。

-  画質設定 > カスタム登録 / 編集 (GFX 50S 使用説明書： 96)
-  再生メニュー > RAW 現像 (GFX 50S 使用説明書： 128)
-  操作ボタン・ダイヤル設定 > クイックメニュー登録 / 編集 (GFX 50S 使用説明書： 161、179)
-  操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定 (GFX 50S 使用説明書： 162、182)

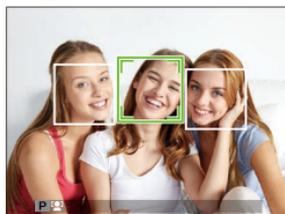
AF-S 時低輝度優先 AF

ON にすると、低輝度 AF 時の露光時間が長くなり、暗いシーンでも高速にピント合わせができます。

設定値	
ON	OFF

顔検出 / 瞳 AF 設定

顔検出を **ON** にすると、カメラが人物の顔を検出し、背景よりも顔にピントと明るさを合わせ、人物を明るく目立つように撮影できます。また、**瞳 AF** を **ON** にすると、目にピントを合わせることができます。人物が左右に並んでいるときなど、背景にピントが合いがちなシーンでの撮影に適しています。



設定	説明
顔検出 ON/ 瞳 AF OFF	顔検出のみ行い、瞳 AF は行いません。
顔検出 ON/ 瞳 AF AUTO	顔を検出したときにカメラが自動的に左右のどちらかの目にピントを合わせます。
顔検出 ON/ 瞳 AF 右目優先	顔を検出したときに右目にピントを合わせます。
顔検出 ON/ 瞳 AF 左目優先	顔を検出したときに左目にピントを合わせます。
顔検出 OFF/ 瞳 AF OFF	顔検出も瞳 AF も使用しません。

- ❗ 撮影の直前に被写体やカメラが動いたときは、緑色の枠の位置から顔がずれて写ることがあります。
- 各撮影モードでピントは人物の顔に合いますが、モード設定に応じた明るさになるため、人物の顔が適正な明るさにならないことがあります。

- 📷 人物の顔の上に緑色の枠が表示されます。
- カメラが複数の顔を検出した場合、中央付近の顔の上に緑色の枠が、その他の顔の上に白い枠が表示されます。
- ピントを合わせた顔が撮影画面から外れると、顔が撮影画面に戻ることを一定時間待つため、顔以外の場所に緑色の枠が残ることがあります。
- 撮影条件によっては連写後に選択した顔が解除されることがあります。
- 縦位置撮影時も顔を検出できます。
- メガネをかけた状態や髪の毛で目が隠れている状態など瞳を検出できない場合があります。瞳を検出できず目にピントを合わせることができない場合は、顔を検出して顔にピントを合わせます。
- この設定はショートカット機能でも設定できます。

フォーカス BKT

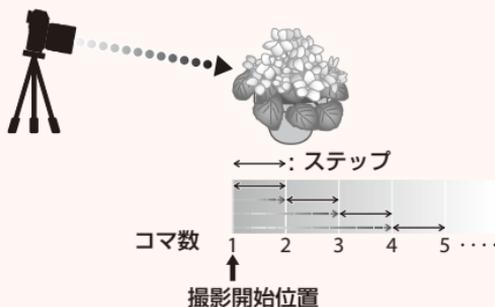
フォーカス BKT 撮影の方法をマニュアルか **AUTO** で選べます。

- **マニュアル**：マニュアルを選ぶと、次の項目を手動で設定できます。

サブメニュー	内容
コマ数	撮影するコマ数を選びます。
ステップ	ピントの変化量を選びます。
撮影間隔	次の撮影までの時間を選びます。

コマ数 / ステップとピント位置の関係について

コマ数 / ステップとピント位置の関係は図のようになります。



- ピント位置は、撮影開始位置から無限遠側に向かって移動します。
- ステップの数値が小さいとピント位置の間隔は狭くなり、大きいと広くなります。
- ピント位置が無限遠に到達すると、コマ数の設定に関わらず撮影を終了します。

- **AUTO** : **AUTO** を選ぶとカメラが**コマ数**と**ステップ**を自動で設定します。

1 撮影メニューから  **撮影設定** > **フォーカスBKT**を選び、**MENU/OK**ボタンを押します。

2 **AUTO**を選んでから、**撮影間隔**を設定します。

撮影画面が表示されます。

3 被写体のもっとも手前にピントを合わせて**MENU/OK**ボタンを押します。

距離指標上に **A** が設定されます。

 もっとも遠い方を先に設定しても、ピントを合わせる範囲は変わりません。



4 被写体のもっとも遠い方にピントを合わせて**DISP/BACK**ボタンを押します。

距離指標上に **B** が設定され、ピントを合わせる範囲 (**A** と **B** の間) が設定されます。

 **DISP/BACK** ボタンの代わりに **MENU/OK** ボタンを押して再度 **A** を設定することもできます。



5 撮影します。

カメラが**コマ数**と**ステップ**を自動で設定します。撮影コマ数は撮影画面に表示されます。



 **フォーカス BKT 設定**は、ファンクションボタンに割り当てすることもできます (GFX 50S 使用説明書 : 162、182)。

フリッカー低減

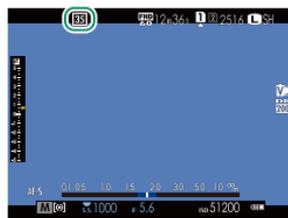
ON にすると、蛍光灯などの照明下で画面や画像に発生するちらつき（フリッカー現象）を低減します。

設定値	
ON	OFF

❗ フリッカー低減を ON にすると、撮影にかかる時間が長くなります。また、電子シャッターは使えません。

35mm フォーマットモード

撮影メニューの 撮影設定で 35mm フォーマットモードを設定すると、画角が 35mm になり、画面の表示も変更されます。



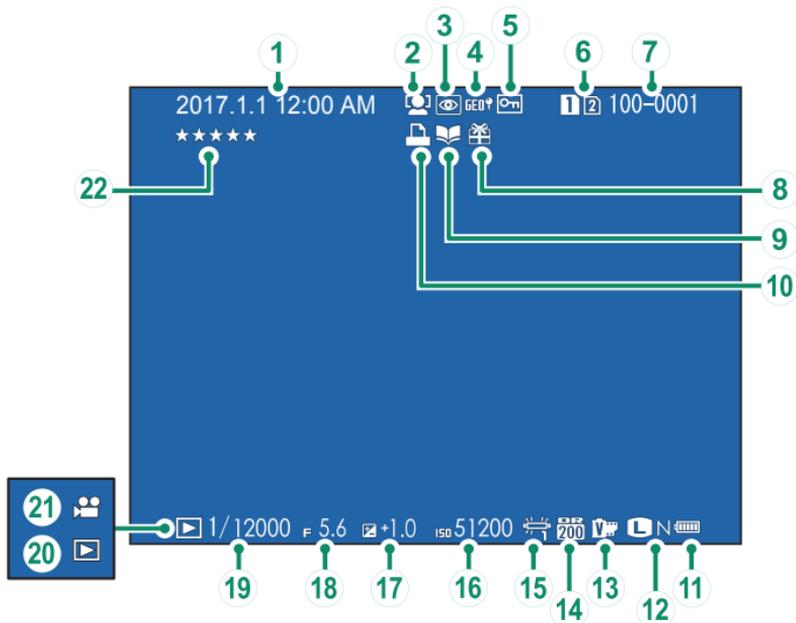
設定	説明
ON	画角が 35mm になり、画面の表示も変更されます。
OFF	35mm フォーマットモードを使用しません。
AUTO	自動検出に対応しているマウントアダプターを装着しているときは、35mm フォーマットモードに自動で切り替わります。

- セットアップメニューの 表示設定 > 画面のカスタマイズで 35mm フォーマットモードのアイコンを表示させるかどうか（工場出荷時の設定値は ）設定できます（GFX 50S 使用説明書：📖 19、158）。
- 撮影メニューの 画質設定 > 画像サイズは **L3:2** 固定になります。
- 35mm フォーマットモードは、ファンクションボタンに割り当てることができます（GFX 50S 使用説明書：📖 162、182）。

再生時の表示画面

再生時は、画面（EVF/LCD）に次の情報が表示されます。

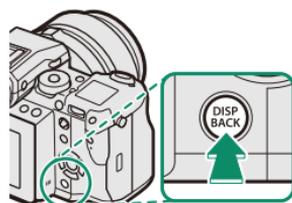
❗ 説明のため情報はすべて表示しています。



- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 日付・時刻 | ⑬ フィルムシミュレーション |
| ② 顔検出 | ⑭ ダイナミックレンジ |
| ③ 赤目補正 | ⑮ ホワイトバランス |
| ④ 位置情報 | ⑯ ISO 感度 |
| ⑤ プロテクト | ⑰ 露出補正 |
| ⑥ カードスロット | ⑱ 絞り値 |
| ⑦ コマ NO. | ⑲ シャッタースピード |
| ⑧ プレゼント | ⑳ 再生モード |
| ⑨ フォトブックアシスト | ㉑ 動画アイコン |
| ⑩ プリント予約 | ㉒ レーティング.....19 |
| ⑪ バッテリー残量表示 | |
| ⑫ 画像サイズ
画質モード | |

情報表示の切り替え

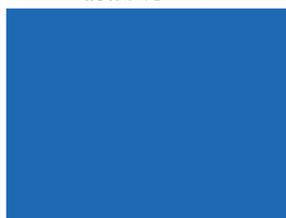
再生モードで **DISP/BACK** ボタンを押すごとに表示が切り替わります。



スタンダード



情報表示なし



INFO 画面

INFO 画面について

INFO 画面表示中に ▲ を押すと、INFO 画面 1、2 とヒストグラム表示に切り替えることができます。

お気に入りを設定する

お気に入りの設定は、再生メニューのレーティングで行います。

同時消去 (RAW/JPEG 分割記録時)

📌 保存設定 > カードスロット設定 (静止画記録) を RAW/JPEG 分割記録にして 2 枚のカードに記録した RAW 画像と JPEG 画像を同時に消去するかどうかを設定できます。

設定	説明
ON	RAW 画像を消去すると、別のカードに同時記録した JPEG 画像も消去されます。
OFF	RAW 画像を消去しても、別のカードに同時記録した JPEG 画像は消去されません。

レーティング

撮影した画像に星の数でランクを付けることができます。

- 1 再生メニュー > レーティングを選びます。
 - 2 フロントコマンドダイヤルでランク付けをしたい画像を選び、リアコマンドダイヤルで★の数 (0~5) を設定します。
-  ・フロントコマンドダイヤルの代わりにセレクターボタンで画像を選ぶこともできます。
- ・1 コマ再生画面や 9 コマ再生画面、マルチサムネイル画面のときに **Fn5** ボタンを押して、レーティングの画面に切り替えることもできます。
 - ・タッチパネルで画像の拡大や縮小ができます。

EVF 明るさ

EVF（ファインダー）の明るさを調整できます。

設定	説明
AUTO	カメラが自動的に適切な明るさを調整します。
マニュアル	+5 ~ -7 の明るさを手動で調整します。

EVF 色調整

EVF（ファインダー）の色調を調整できます。

1 ▲▼◀▶で色調を調整します。



2 MENU/OKボタンで決定します。

LCD 色調整

LCD（液晶モニター）の色調を調整できます。

1 ▲▼◀▶で色調を調整します。

2 MENU/OKボタンで決定します。

情報表示拡大モード (EVF)

ON にすると、EVF 画面に表示する撮影時の情報を拡大して表示できます。拡大表示する情報は **表示設定 > 情報表示拡大** 表示設定で変更できます。



OFF



ON

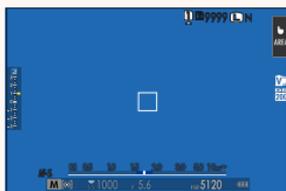
! 情報表示拡大モード (EVF) を ON にすると、以下のような一部のアイコンが非表示になります。

- 合焦マーク
- フォーカスモード
- 距離指標バー
- マイクレベル
- プレ防止

📄 ファンクションボタンに情報表示拡大モードを割り当てておくと、ファンクションボタンを押すだけで情報表示拡大モードの ON/OFF を切り替えられます (GFX 50S 使用説明書： 162、182)。

情報表示拡大モード (LCD)

ON にすると、LCD 画面に表示する撮影時の情報を拡大して表示できます。拡大表示する情報は **表示設定 > 情報表示拡大** 表示設定で変更できます。



OFF



ON

! 情報表示拡大モード (LCD) を ON にすると、以下のような一部のアイコンが非表示になります。

- 合焦マーク
- フォーカスモード
- 距離指標バー
- マイクレベル
- プレ防止

📄 ファンクションボタンに**情報表示拡大モード**を割り当てておくと、ファンクションボタンを押すだけで**情報表示拡大モード**の ON/OFF を切り替えられます (GFX 50S 使用説明書：📖 162、182)。

情報表示拡大 表示設定

表示設定 > 情報表示拡大モード (EVF)、情報表示拡大モード (LCD) を ON にしたときに拡大表示する項目を変更できます。



サブメニュー	説明
① 露出表示	画面の下部に表示する項目を選びます。画面に表示する項目には、 <input checked="" type="checkbox"/> が表示されます。 <input checked="" type="checkbox"/> が表示されている状態で MENU/OK ボタンを押すと、選択が解除されます。
② <input checked="" type="checkbox"/> ゲージ	ON にすると、露出補正ゲージが拡大表示されます。
③ L1、L2、L3、L4	画面の左側に拡大表示するアイコンを最大 4 つまで選択できます。
④ R1、R2、R3、R4	画面の右側に拡大表示するアイコンを最大 4 つまで選択できます。

🔘 S.S. 操作設定

OFF にすると、コマンドダイヤルによるシャッタースピードの微調整機能が無効になります。

設定値	
ON	OFF

カードなしリリース

メモリーカードが未挿入時の動作を設定できます。

設定	説明
ON	メモリーカードが未挿入のときもシャッターがきれ、動作を確認できます。撮影メニューやセットアップメニューも表示できます。
OFF	メモリーカードが未挿入のときはシャッターがきれません。メモリーカードの入れ忘れ防止などに便利です。

絞り設定

絞りリングなしレンズを使用しているときの絞りの操作方法を選択できます。

設定	説明
オート+ 🔘 マニュアル	フロントコマンドダイヤルを回して、絞りの操作ができます。また、小絞り値からさらにダイヤルを回すと、 A （オート）も選べます。
オート	絞り設定がオートになります。プログラム（ P ）またはシャッタースピード優先（ S ）になります。
マニュアル	フロントコマンドダイヤルを回して、絞りの操作ができます。絞り優先（ A ）またはマニュアル（ M ）になります。



このメニューはファンクションボタンに割り当てることができます。

フォルダ選択

記録フォルダの切り替えや新規作成ができます。

サブメニュー	説明
フォルダ選択	▲▼で既存のフォルダを選び、 MENU/OK ボタンを押すと、次に撮影する画像は選んだフォルダに保存されます。
フォルダ作成	5文字のフォルダ名を入力すると、フォルダを新規作成します。次に撮影する画像はそのフォルダに保存されます。

ワイヤレス設定

無線 LAN 機能に関する設定を変更できます。

サブメニュー	内容
共通設定	<ul style="list-style-type: none"> • 名前：無線 LAN 通信で使用されるカメラの名前を変更できます。工場出荷時は、カメラ固有の名前になっています。 • 設定初期化：無線 LAN 通信の設定を工場出荷時の設定に戻します。
スマートフォン送信時  圧縮	<p>スマートフォン送信時の画像サイズを変更できます。スマートフォン送信時  圧縮を ON にして画像を送信しても、メモリーカードに保存されている元の画像の画像サイズが変更されることはありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ON：画像サイズを  に圧縮して送信します。ON での使用をおすすめします。 • OFF：元画像のサイズのままで送信します。
アクセスポイント設定	<ul style="list-style-type: none"> • 簡単設定：アクセスポイントに簡単接続で接続します。 • 手動設定：アクセスポイントにマニュアル操作で接続します。無線 LAN ルーター選択、SSID 入力を手動で行います。
IP アドレス設定	<ul style="list-style-type: none"> • 自動：IP アドレスを自動で設定します。 • 手動：IP アドレスを手動で設定します。IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイの設定をそれぞれ手動で行います。

情報表示

カメラ本体の MAC アドレスを表示します。

PC 接続モード

パソコンとカメラを接続して使用する機能を設定します。

設定	説明
USB カードリーダー	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的にメモリーカードのデータをパソコンに転送するモードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。
USB テザー撮影 自動	USB ケーブルでパソコンと接続すると、パソコンからカメラの制御が可能になります。「Capture One」、「Adobe® Photoshop® Lightroom® + Tether Plugin」、「FUJIFILM X Acquire」がインストールされているパソコンと接続すると、撮影した静止画をパソコンへ自動転送したり、パソコンから静止画の撮影を制御したりできます。「FUJIFILM X Acquire」では、カメラ設定の保存や読み込みも可能です。パソコンと接続していないときは、通常通りにカメラを使用できます。
USB テザー撮影 固定	USB テザー撮影 自動 と使用できる機能は同じです。ただし、パソコンと接続していないときも、テザー撮影状態になります。USB ケーブルが抜けるなどの異常が発生した場合も、再度 USB ケーブルを接続すると、パソコンからの制御を継続できます。工場出荷時の設定では、撮影した静止画はメモリーカードに記録されませんのでご注意ください。
ワイヤレス テザー撮影 固定	ワイヤレス接続でテザー撮影モードになります。 <input checked="" type="checkbox"/> 接続設定 > ワイヤレス設定 でアクセスポイントを設定してください。
USB RAW 現像 / 設定保存読込	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的に「USB RAW 現像」「設定保存読込」が可能になります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。 <ul style="list-style-type: none"> ● USB RAW 現像：（使用ソフトウェア：FUJIFILM X RAW STUDIO）カメラに搭載している画像処理エンジンで、高速、高品質に RAW 現像を行います。 ● 設定保存読込：（使用ソフトウェア：FUJIFILM X Acquire）カメラの設定の保存、読込ができます。カメラの設定全体を瞬時に切り替えたり、複数の同一機種カメラ間で設定を共有したりするときに便利です。接続していないときは通常のカメラとして動作します。



消費電力設定 > 自動電源 OFF の設定は、テザー撮影中（パソコンと接続中）も有効になります。テザー撮影中にオートパワーオフをさせたくない場合は、**自動電源 OFF** を **OFF** に設定してください。

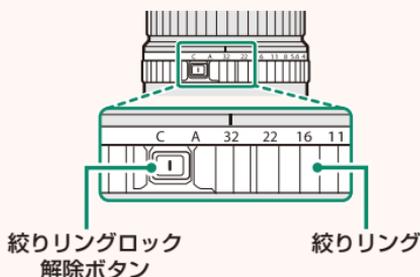


パソコンのソフトウェアの詳細やダウンロードは以下をご覧ください。

- **Capture One Express Fujifilm** :
<https://www.captureone.com/ja/products-plans/capture-one-express/fujifilm>
- **Capture One Pro Fujifilm** :
<https://www.captureone.com/ja/explore-features/fujifilm>
- **Adobe® Photoshop® Lightroom® + Tether Plugin** :
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/adobe-photoshop-lightroom-tether-plugin/>
- **FUJIFILM X Acquire** :
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/x-acquire>
- **FUJIFILM X RAW STUDIO** :
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/x-raw-studio/>
- **RAW FILE CONVERTER EX powered by SILKYPix** :
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/software/raw-file-converter-ex-powered-by-silkypix/>

絞りリング

絞りリングで、撮影時の絞り (F 値) の設定方法を選択できます。



設定	説明
 C ポジション	絞りリングを C ポジションに合わせると、カメラ本体のコマンドダイヤルで絞り (F 値) を設定できます。
 A ポジション	絞りリングを A ポジションに合わせると、カメラが自動で撮影条件に適した絞り (F 値) を選択します。
 絞り目盛り (A/C ポジション以外)	絞りリングの目盛りで、絞り (F 値) を設定できます。

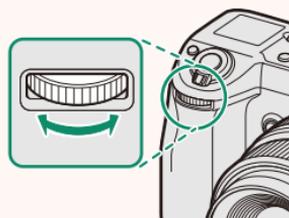


絞りリングを **A/C** ポジションに合わせるときや、**A/C** ポジションから解除するときは、絞りリングロック解除ボタンを押しながら絞りリングを回してください。

絞りリングなしレンズについて

絞りリングなしレンズを使用しているときは、

🔧 操作ボタン・ダイヤル設定 > 絞り設定で操作方法を選択できます。絞り設定でオート以外を設定しているときは、フロントコマンドダイヤルで絞りを調整します。



絞り設定調整の工場出荷時の設定は、フロントコマンドダイヤルに設定されています。**🔧 操作ボタン・ダイヤル設定 > コマンドダイヤル設定**で、リアコマンドダイヤルに設定を変更することもできます。

GFX 50S 使用説明書：📖 198

Ver. 2.00

クリップオンフラッシュ・シンクロターミナルを設定する

富士フィルムのフラッシュシステムに対応したサードパーティー製のスタジオフラッシュ用コマンダーが使用できるようになりました。詳しくはご使用になるスタジオフラッシュの使用説明書をご覧ください。

GFX 50S 使用説明書：📖 219

Ver. 2.00

別売アクセサリ

instax SHARE プリンター SP-1/SP-2/SP-3:撮影した画像を無線 LAN で送信し、簡単にチェキフィルムにプリントできるプリンターです。

FUJIFILM

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm-x.com>

